

しまだ 議会だより

9月
定例会
No. 46

2014

平成26年11月14日発行

澄みきつた青空に
子どもたちの歓声



決算555億円を認定!!

平成26年第3回島田市議会定例会が、9月2日から10月1日まで行われました。

平成25年度 会計決算を認定

一般会計の歳入は0・5%減の374億円、歳出は0・8%減の356億円となりました。



島田市議会9月定例会

国民健康保険事業をはじめとする計8事業の特別会計の合計は、歳入206億円、歳出199億円の決算となりました。

市税が増加したものの、温泉施設の建設もあり、年度末

の市債残高は429億円となりました。財政の硬直が続いていますが、年度末には13億円の基金積立が行われました。

この内容は、一般質問、議案質疑において審議、さらに常任委員会でも議論され、最終日に賛成多数で認定されました。

一般質問に 18人が登壇

議長・監査委員を除く18人の全議員が一般質問を行いました。活発な議論が行われました。(8ページから17ページに掲載)

一般会計 補正予算を可決

新規事業として、税番号制度の導入改修経費、地域おこし隊の人養成事業経費、川根温泉メタンガス利活用調査経費等があり、例年の財源組み替え等を加えた歳入歳出それぞれ1億7000万円の追加予算を可決しました。

病院事業会計 補正予算を可決

新市立島田市民病院建設基本構想に続く基本計画を策定するための業務委託等の経費について、基本構想でもっと議論を重ねるべきとする否の意見、基本計画に進んで具体的な議論をすべきとする可の意見の討論を行い、賛成多数により限度額2億1600万円の補正予算を可決しました。

議案質疑に 9人が登壇

市民病院の公務災害発生件数が多い理由は何か?

答 一般的に、医療現場では、他の職場に比べて公務災害発生者のリスクが高いことが要因である。

野守の池の水質改善の成果は?

答 やや汚れている状況である。今後の利活用については、川根地区のシンボリックな観光資源として、現在と同様に、池周辺の散策を楽しむ憩いの場やヘラブナ釣り場として提供したい。



浄化が進む現在の「野守の池」(川根町家山)

平成26年9月定例会の概要

平成25年度会計



県が「お茶の都」構想を進める旧金谷中学校跡地の今

島田駅周辺に駐輪・放置された自転車の所有者に、駐車場を利用するための働きかけは？
答 自転車等駐車場を利用するように説明し、保管手数料を徴収した上で自転車を返還している。
県の「お茶の都」構想は？
答 県では、茶の都の拠点にふさわしい施設の内容等について、有識者の会議を開催している。そこで出された意見を参考にし、今年度末までに基本構想を策定する、と聞いている。

軽自動車税を引き上げるに至った理由は？
答 地方税法第444条において、軽自動車税の標準税率が定められている。今回、地方税法等の一部を改正する法律施行により税額が改められたことに伴い、税額を改正する。
ばら制定都市会議開催準備経費300万円について、開催予定はいつか。
答 ばら制定都市会議の開催予定日は、平成27年5月28日、29日の両日を計画している。



地域おせっかい人養成事業の実施予定はいつか？
答 地域おせっかい人養成講座の開催は、今後、委託に係る契約や参加者募集等の事務の後、来年の1月からの実施を予定している。

3常任委員会による審査

総務消防・経済建設・厚生教育の各常任委員会では、付託された議案について審査を行いました。(4から6ページ参照)

議会最終日

10月1日の最終日には、3常任委員会に付託された議案の審査内容と採択結果が報告され、賛成・反対の討論の後、すべての議案が可決されました。(7ページ参照)

Table with columns for vehicle type (e.g., 原動機付自転車, 二輪の軽自動車) and tax rates for fiscal years 26 and 27.

Table showing light vehicle tax rates (軽自動車税) categorized by vehicle type (e.g., 四輪以上, 三輪) and usage (e.g., 営業用, 自家用).

軽自動車税一覧

川根温泉のメタンガスで発電を

経済建設常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、すべて認定・可決すべきものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

☆H26一般会計 補正予算

○森林施設補助事業 (2台で約一千万円)

問 どのような機械を購入するのか。購入により、どの程度森林整備が出来るのか。

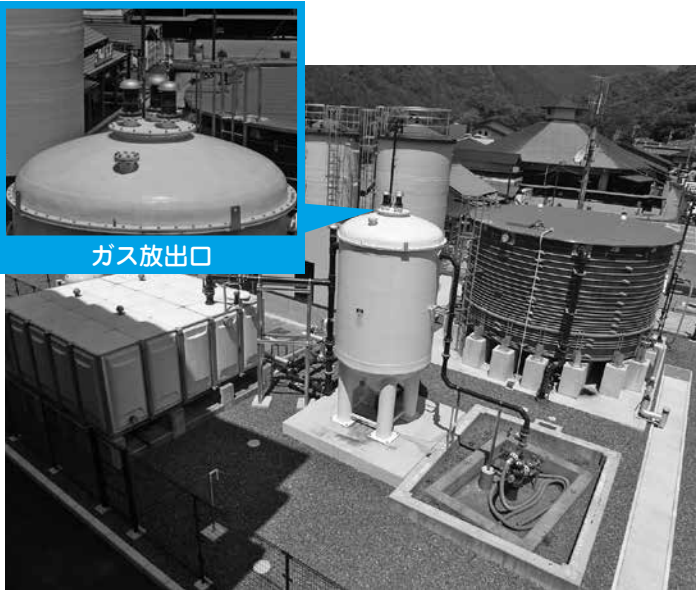
答 一台は森林内で使用する林業機械、もう一台は木材加工流通施設で使用する林業機械である。現在、民有林が約2万ヘクタールあり、間伐等の作業が例年約100ヘクタールで、これらの機械は非常に役に立っている。

○川根温泉メタンガス 利活用事業

問 メタンガス利活用事業中の旅費の使途は何か。

答 今後メタンガスを利用するに当たり、鉱業権の取得等が必要となる。そのため、経済産業省等への出張旅費である。

問 メタンガス湧出量はどのくらいか。
答 環境省の委託事業の結果によると、年間65万キロワットの発電が可能な量である。



川根温泉のメタンガスを利用して発電を

☆H25年度島田市 一般会計の決算 の認定

○地籍調査事業

問 進捗率は全体で40%だが、金谷地区は100%で終わっている。また島田地区は18%だが、全体の終了年度はいつ頃になる予定か。

答 非常に広大な面積であるため、事業の完了年度は今のペースだと100年以上はかかる。

○道路維持費の 直営修繕事業費

問 市民要望に対しての執行率は99%だが、自治会からの要望に対して、どの程度執行できているのか。

答 自治会からは946件の要望があった。そのうち土木管理課では、512件の内448件を処理、執行率で88%であった。

要望は自治会と市民を合わせて約3千件あり、中には億単位の要



「帯シャツ」を着て仕事をする職員（商工課）

望もある。自治会として、今一度優先要望を練って出すことも必要であると考える。

○島田帯シャツ導入 促進事業

問 帯シャツの貸与は、女性職員だけだが、差

別ではないか。今後は何事も男女平等に。
答 そのとおりであり、今後は男女問わず帯シャツ着用の普及を図る。なお、補助金は考えていない。



市民病院建替予定候補地の駐車場

川根小建設・国の過疎債大幅減額 厚生教育常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、すべて認定・可決すべきものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

☆H26一般会計 補正予算

○過疎対策事業債の減額（川根小改築工事）

問 川根小改築工事では、国の過疎債が2億7000万円も減額され、市負担が増えた。なぜか。

答 過疎債減額は、市全体で3億3000万円あまりだ。国から約32%減の内示があり対応した。

☆H26国民健康保険 事業特別会計 補正予算

問 糖尿病で人工透析している人の数は。

答 国保加入者では90人前後である。他の健康保険加入者を推計すれば200人位と思われる。

☆H26病院事業 会計補正予算

問 今議会の市長の発言から、庁舎建設の方が早くなりそうで心配するが、用地について政策推進課との協議は

どうか。

答 基本構想の中で、新病院の機能や規模・場所・事業費のうち、場所は決まったと思っている。事業費250億円は、今後考えなければいけない。

☆家庭的保育事業 等の運営等に関する 基準を定める 条例

問 現在の保育ママ事業はどうなるのか。

答 規模により、家庭的保育事業か小規模保育事業のC型に属する。

問 規模でA・B・C型と分類されるが、一部の保育士が資格を要しないのは問題だ。

答 保育士以外でも、看護師か幼稚園教諭で、市長が適当と認めた方をお願いしている。



☆H25一般会計 決算の認定

問 民生委員の活動が他市より多いようだ。

答 高齢者の介護・健康に関する相談や子育てに関する相談が多いようだ。できるだけイベントへの出席は減らす検討をしたい。



支援を求められる民間保育園

問 テレビや新聞で子どもの虐待事件が報道され心配している。市の実態はどうか。

答 母親による身体的・心理的虐待のケースが多く、児童相談所との連携を強くし対応している。

志太三市の広域連携はいかに？

総務消防常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、すべて認定・可決すべきものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

☆H26一般会計 補正予算

○新市誕生10周年記念
事業市民自主事業補助
金（債務負担行為）

問 補助金の制度内容は。

答 市民の自由な発想による個性豊かな記念事業の実施を行う市民団体や事業者に補助する。支出期間を平成27年度のみ、限度額を300万円とし、1事業につき50万円を上限と考えている。

○市民憲章制定事業

問 目的と今後のスケジュールは。

答 未来に向けて生活する上での目標や規範になり、市民が共有することによって市全体の一体

感が醸成できることを目的とする。公募を含め10人の委員で平成26年度中に2回、平成27年度に4回程度の協議を行い、6月ごろにパブリックコメントを実施し、平成27年秋の新市誕生10周年記念式典で披露したい。

☆島田市税条例の 一部を改正する 条例

問 軽自動車の税率改正の対象となる時期は。

答 原動機付自転車、ミニカー、軽自動車、小型特殊自動車は平成27年度から税率が改正される。四輪車等は平成27年4月1日以降の新規登録分から改正する。なお、重課税は13年を

☆H25一般会計決 算の認定

経過した後となる。

問 志太3市市長会談による広域連携の実績と、危機管理の施策は。

答 広域観光事業に加え、公共施設マネジメントの3市協議会を設置した。危機管理に対しては、

3市での被災者支援システムの運用を検討中である。

問 市の花・木・鳥制定事業の経過は。

答 平成25年度に花の候補、平成26年度に木、鳥の候補を検討し、パブリックコメントを実施する。

問 都市提携・交流事業の現状は。

答 アメリカのカリフォルニア州リッチモンド市、スイスのブリュンツ市と姉妹都市提携、中国浙江省の湖州市と友好都市提携、モンゴルのナラン外国語学校と姉妹校提携、アメリカのコネティカット州



「市の花」の候補のひとつである「バラ」



海外プロモーションを行った東豆川市庁舎（韓国）

ハートフォード市の学校と学生交流を行っている。韓国トンジュチョンの東豆川市にて藤枝市と連携し、ガイドブックを作成し、プロモーションを実施している。

問 FM島田の市民の周知度と難聴対策は。

答 市民アンケートによると、16・9%が島田市の情報をFM島田

から得ており、周知度は約70%である。

難聴対策のための中継所増設は技術的・経費的に限界である。防炎メールの加入率を増加させるためにも、自主防災会や訓練会場で広報、指導していく。

ザツ討論

賛成
↑↓
反対
結果は採決結果一覧のとおり

9月定例会では、議案5件に対し、5人の議員が討論を行いました。その概要を報告します。討論とは、議案等を探決するに当たって、賛成または反対の意見を述べ、その概要を報告します。

討論とは、議案等を探決するに当たって、賛成または反対の意見を述べ、その概要を報告します。

○H25年度

一般会計決算

反対 市長が交代し、子どもの医療費の現物給付化、新病院のジャスコ跡地移転計画の白紙撤回、県費教職員の駐車場料金徴収中止などは評価できる。

一方、コスト削減の名のもとに、職員の非正規化や退職金・給与の減額を実施し、仕事の質とモチベーションを下げる事態だ。金谷中学校跡地へのメッセ建設に関する事業は見直すべきだ。

賛成 予算が適正かつ効率的に執行され、25年度の各事業が成果を挙げていると評価できる。また反対討論指摘の「空港周

辺プロジェクト」は、交通が便利な土地（金中跡地）を本市や周辺の市町にとって有意義な活用ができるよう準備をしておくのは必要と考え、賛成する。

○H26年度病院事業会計補正予算

反対 今年7月に新市民病院建設の基本構想が策定され、現建て替えが示されたが、合併特例債利用の可否が不透明で、財政健全化に向けた行政運営に支障をきたしかねない。

市は多少のリスクも考慮し、新市民病院を名実ともに命のよりどころにしたい。また、

賛成 補正予算の内容は基本計画を策定するために必要な業務委託等に係る経費の計上だ。現病院の老朽化の課題があり、同じ所での足踏みは許されない。具体的な基本計画を策定し内容について議論を進める必要がある。採決すべきと考える。

○特定教育・保育施設等の運営に関する基準

反対 子ども・子育て支援法の施行により、市にある教育・保育施設の運営基準を時間的制約の中で、とりあえず国基準通りにしようとするもので問題だ。規則の中の「定員の遵守」に反して、定員を越えて子どもを受け入れている保育所が多くあり、子どもと保育者に負担をかけている。待機児対策は、認可保育所の新設で対処すべきだ。

賛成 子ども・子育て支援新制度に向け、国の省令等で定められた基準をもとに制定。条例で趣旨等を定め、基準は規則に委任する方式。「ただし書き」を削除との指摘だが、定員を認めない場合は虐待その他やむを得ない事情に対応できなくなる懸念から、必要である。

○家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準

反対 家庭的保育事業

の認可基準において①研修で良しとする支援員ではなく、すべての事業で保育者は保育士とすること②0から2歳児の保育者の配置基準は3対1にプラス1人とすること③給食は自園調理とすること④保育室の設置は原則2階までとすることなど、認可保育所の水準を守り、等しく子どもの保育を保障する基準にすべきである。

○税条例の一部改正

反対 多くの市民の移動手段である軽自動車や原付・オートバイなどの税率を大幅に上げることには反対だ。また、新規検査から13年を経過した軽四輪車等にも20%の重課だ。自動車業界の要望に

理を義務化した場合は、家庭的保育等の事業者参入を妨げ待機児童増加の要因。小規模保育事業の建物等の設置基準は認可保育所設置基準に準じている等、今回定めようとする基準は妥当である。

賛成 条例改正により市民には負担増となり迷惑をかけるが、小型自動車と性能や乗車性について差異が縮小している。負担の公平性（昭和59年以降初めの見直し）や改正の内容も適用時期を車種によりずらすなど一定の配慮もされており、やむを得ないと考え賛成する。

採決結果一覧（賛成・反対が分かれた5議案を掲載）

○=賛成 ×=反対		平成25年度島田市一般会計決算				
◎会派名 無会派 =会派に属さない議員		島田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	島田市家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	島田市税条例の一部を改正する条例	島田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準	家庭的保育事業
氏名	会派名					
紅林 貢	きょうどう島田	○	○	○	○	○
伊藤 孝	きょうどう島田	○	○	○	○	○
山本 孝夫	きょうどう島田	○	○	○	○	○
森 伸一	きょうどう島田	○	○	○	○	○
福田 正男	きょうどう島田	○	○	○	○	○
村田千鶴子	魁しまだ	○	×	○	○	○
曾根 嘉明	魁しまだ	○	×	○	○	○
平松 吉祝	魁しまだ	○	×	○	○	○
大石 節雄	清流会	○	○	○	○	○
仲田 裕子	清流会	○	○	○	○	○
富澤 保宏	清流会	○	○	○	○	○
藤本 善男	創造島田	○	○	○	○	○
清水 唯史	創造島田	○	○	○	○	○
八木 伸雄	創造島田	○	○	○	○	○
杉野 直樹	リベラル島田	○	○	○	○	○
横田川 真人	リベラル島田	○	○	○	○	○
青山 真虎	無会派	○	×	○	○	×
桜井 洋子	無会派	×	○	×	×	×
佐野 義晴	無会派	○	○	○	○	○

※議長（河原崎聖）は、採決には加わりません。（並び順は会派ごとの議席順）

島田市議会では、執行機関（市長や行政委員会）に、施策の執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係る事項など、市政全般のことについて質問を求め、所信を質すことを目的に「一般質問」を実施しています。

市長に質問するためには、議員は予め質問の要旨を届け出る必要があります。また、個人質問の制限時間は50分です。その時間内に「一問一答方式」で質問をすることができま

市長に質す！

9月定例会

一般質問



質問に答える
染谷絹代 市長

一般質問をインターネットでも見てみませんか？

配信を見るには、次のうちいずれかの方法でどうぞ。

①島田市ホームページのトップページの右側にあるバナーをクリック！



②スマートフォンとタブレットではQRコードで「ピッ！」



③URLは <http://www.shimada-city.stream.jfit.co.jp/> です。

④検索エンジンに「島田市議会 映像」と入力し、検索することもできます。



《インターネット配信をご利用できない方へ》
この録画映像をまとめた「DVDの貸し出しサービス」を実施しています。詳細につきましては、議会事務局 ☎36-7205までお問い合わせください。

大井川を守れ

やぎのぶお 議員
(一問一答)



問 リニア中央新幹線建設で考えられる影響は。

答 大井川の流量減少と水質汚濁が考えられるが、対処できると聞いている。

問 東京・名古屋の二大都市を直結するルートだ。静岡県や島田市は経済・産業の谷間になる。その上、大井川土地改良区は毎秒2トン取水している。最大2トンの水が減少すれば、市民生活にも影

響する。反対すべきだ。

答 大井川の流量減少の危機感は強く持っている。懸念が払拭されない限り容認できない。

問 国が国益のために建設を中止できないと言ふのなら、減少した水を回帰させる工事をJRの責任で行うように国・県に担保させることを求めるがどうか。

答 大井川広域水道企業団で取り組んでいきたい。

民間保育園運営支援を

問 現在の民間保育園に対する運営費負担金では、人件費の支払いもままならない。保育士は、低い報酬で働いている支援できないか。

答 保育士の確保に苦慮していることは承知している。

補助事業で支援している。

問 小・中学校の教師配置基準は、児童・生徒数50人から、段階的に35人まで改善された。保育士の配置基準は60年間変わらない。見直すべきだ。

答 今後、国・県へ要望していきたい。

問 支援策はどうか。

答 H27年から、委託料に職員の処遇改善分も加算され増額される。市単独の補助事業も継続する。



水神社近くの大井川取水口

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

島田独自の健康マイレージを期待



むらたちづこ
村田千鶴子 議員
(一問一答)



健康マイレージ事業オープニングイベント

県との共同事業にて9月28日から開始。健康増進と地域振興を推奨し、この秋までに17市町が参加。本市は地元商店の協力体制がない中での出発で、準備不足だと指摘する。

問 事業の概要を伺う。
答 18歳以上で、健康づくりに向けた行動の

実践で40ポイントを貯めると県内共通の優待カードが交付され、協力店にて提示すると特典が受けられる。
問 運営協力事業所等は。
答 県内は716店舗で市内は医療・保健等に関する14店舗。地元商店街等の参加は協力依頼中である。

問 来年の新しい市誕生10周年記念事業に「健康づくり推進条例」を制定の考えは。
答 市民が健康で長生きしていただける施策が整ってきた時に考えるべきである。

問 市としての対策は。
答 平成14年から10年間男女出会いの場創造事業を実施。今後は地域おせっかい人養成事業を計画している。
問 市の若年雇用対策・出産後の職場復帰対策は。
答 若者就労支援セミナーや個別相談会等。後者は、啓発活動程度だが手法を研究していきたい。

社会問題！若者の晩婚・未婚化対策

人口減少要因の一つで、女性の社会進出や非正規雇用拡大等が背景にある。

問 高齢者や障がいのある方を安全に避難誘導するため、「障がい者からのSOS」を市民や学校教育に活用できないか。
答 提案は非常に大切だと思つので、前向きに検討したい。

問 災害弱者の減災対策は。
答 高齢者や障がいのある方を安全に避難誘導するため、「障がい者からのSOS」を市民や学校教育に活用できないか。

IC周辺の地域振興の進捗状況は？



すぎのなおき
杉野直樹 議員
(一問一答)

問 国の特区内指定された、どのような特別支援措置が受けられるか。
答 区域内の基盤整備への県単補助や進出企業への利子補助など、市町や進出事業者に県から有利な財政支援が受けられる。

問 国の特区内指定された、どのような特別支援措置が受けられるか。
答 区域内の基盤整備への県単補助や進出企業への利子補助など、市町や進出事業者に県から有利な財政支援が受けられる。

問 国の特区内指定された、どのような特別支援措置が受けられるか。
答 区域内の基盤整備への県単補助や進出企業への利子補助など、市町や進出事業者に県から有利な財政支援が受けられる。

問 国の特区内指定された、どのような特別支援措置が受けられるか。
答 区域内の基盤整備への県単補助や進出企業への利子補助など、市町や進出事業者に県から有利な財政支援が受けられる。



島田金谷インターチェンジ付近の衛星写真

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

「保険あって介護なし」は許せない



桜井洋子議員
(一問一答)

問 来年度から、介護認定「要支援」の通所介護、訪問介護が保険給付の対象外となる。サービスの低下があつてはならない。

答 市が介護予防の視点に立った地域支援事業として実施する。事業者との調整を行い、サービスの低下とならないよう努める。

問 特別養護老人ホームの入所者が「要介護3」以上に限定される。現在の待機者は何人か。特別養護老人ホームを



市役所庁舎に掲げられた「平和都市宣言」横断幕

問 増床すべきだ。待機者は97人だ。増床については、次期介護保険事業計画に必要な規模を見込む。

答 65歳以上の介護保険料は、引き上げの連続だ。支払い準備基金が約7億円ある。取り崩して保険料を引き下げるべきだ。

問 予想される介護サービスの増加により、保険料の引き上げは必要だ。基金を取り崩し、上昇は抑えていきたい。

問 閣議決定での集団的自衛権の行使容認は、憲法第9条に違反し、立憲主義の立場からも許されない。市長の見解を伺う。

答 わが国の外交、防衛、安全保障などに関わることであり、国の専権事項だ。首長としての見解は差し控える。

問 平和都市宣言を生かす、戦争と平和に関する展示を金谷・川根地区、学校等でも開催したらどうか。

答 平和祈念実行委員会や関係者と検討する。

平和への取り組みをさらに進めよ!

始発電車の多さを活用できないか

佐野義晴議員
(一問一答)



問 島田を始発駅とする上り電車は、一日の運行本数の約3割強もある。これは、他の駅にはない大きなメリツトで、座って通えるなど、乗車時間が多少長くても利便性は高い。この特徴を活かし「若者層に特化したまちづくり」はできないか。

例えば、駅近くに「子ども預かり所」を造り、出勤途上の市民が一時的に預けた子どもを、既存の各園がバス



島田駅の3番線ホーム
(1日の上り電車96本の内32本が始発)

等で迎えに来るといって送迎システムを立ち上げ、子育て世代の応援ができないか。

答 対象となる市民が何人ぐらいいるか、需要を測る。

問 病院建設はまちづくりの核だ!

答 新病院の建設場所が市民、特に地域住民の生活環境に及ぼす影響は大きい。

本年5月、国会で「都市再生特別措置改正法」が成立した。この改正法を早急に活用し、病院開設後のまちの全体像を提示できないか。

答 指摘の趣旨を踏まえ、近い将来、遠い将来、それぞれに区分して段階的に進める。

問 建設および開院後を含め、計画のリスク回避に向けた対応策は万全か。例えば、ダブルコンサルタントの発注や、市役所内の体制づくりはどうか。

答 基本設計以降に、そうした手法の導入も考える。また、院内に医療従事者を含めたチームを編成し、市役所内にも策定委員会を立ち上げる。さらに、新年度には新しい部署の発足も考える。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

市民病院の医師不足

対策は？



あおやままさお
青山真虎 議員
(一問一答)

問 生老病死のうち病は予防できる。病院と市役所が連携し、先端医療の未病医学で、真の健康長寿と、問題の市民病院医師不足を補う考えは。

答 完全米飯の考えはない。ソフト麺が人気だ。

来の健康を守ってゆく考えはないか。

答 未病医学について、目指す方向はご提案どおり。部署連携についても非常に大切と認識する。未病医学という概念を知って今後、勉強していきたい。

新病院建設の課題

問 250億円という巨額予算だが、市の財政は幾らであれば耐えるのか。

問 日本人の死因3割がガンであるが「食」がひとつの要因だ。学校給食を世界遺産の和食・米飯にして未



なるべくクスリを使わない健康指導を心がけるミャンマーの医師。2012年撮影

られるか。

答 これまでという数字は提示できない。

問 医師確保に奔走しているか。

答 地元の大学にお願いしていくことが大事と考えている。

問 周辺道路の地盤改良は国や県がやってくれるのか。

答 市負担になる。

島田の未来ビジョン

問 現市政に未来ビジョンはあるのか。

答 幸福度の高い町を目指していく。

問 借金は減らす方向か。

答 借金は減らしていく。子ども議会の開催は非常に大切。検討していく。

問 給茶機のない学校に、生徒が自主的に煎茶道を学べるよう給湯器をおいたらどうか。

答 課題が多い。

防災メールの登録者数が少ない

おおいせつお
大石節雄 議員
(一問一答)



ているか伝わっていないかを把握しておくべきである。確認すべきでは。

答 自主防災会長・委員長会議の中で、報告をいただいている。

問 防災メールの登録者数が少ないと思わないか。

答 少ない。防災メールの登録者数を1桁ふやす努力をしなければならぬ。

問 広報しまだにQRコードを毎回載せるなどして登録者を増やすことを、ぜひ行っていただきたい。

答 市民が集まる場所で防災メールの登録をお願いしていきたい。

過疎自立促進計画は住民参画型で

問 新過疎地域自立促進計画策定について、どのようなスケジュールで作成していくのか。

答 平成27年度中に策定する必要がある。新計画の策定に向け、中山間地域の皆さまの声を直接聞く「集落座談会」の開催を予定している。

問 「集落座談会」の次の段階として、市民が参画できる形は創れないか。

答 検討したい。



防災メールQRコード
今すぐ登録をしよう

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

目指せ殺処分ゼロ!!



よこたがわまさと
横田川真人 議員
(一問一答)

問 市内における犬・猫の殺処分数は年間何匹か。

答 中部保健所に送られた犬が7匹、猫が46匹である。その後、譲渡された場合もある。

問 過去と比べ数はどうか。

答 県全体の傾向としては、減っている。

問 島田市として殺処分を減らす施策は。

答 里親探し・チラシ配布・去勢避妊の補助等である。

問 出口ばかり力を入れるのではなく、入口の段階で規制するべきでは。

答 現在、飼育に関して条件を課すようなことは考えていない。

とは考えていない。

問 動物を飼うときは、動物の気持ちを考えなければならぬのでは。

答 そのとおりだと思ふ。

問 殺処分ゼロを目指すために島田市にできることはないか。

答 マイクロチップ等があるが、今のところ義務化までは考えていない。

問 災害時の犬・猫の対応は。

答 東日本大震災を踏まえ、ガイドラインを作成している。また、けがをした動物のために、獣医師会とも連携している。

問 殺処分ゼロを目指すことで、島田市がよいまちだと選んでもらえる材料にして欲しい。

答 殺処分ゼロを深く考える機会となった。

殺処分数ゼロを目指す環境省のポスター



合併特例債で市庁舎建て替え優先

とみざわやすひろ
富澤保宏 議員
(一問一答)



問 市役所を早期に特種東海製紙横井工場跡地に建設して、新病院を現市役所・市民会館に移転した場合、合併特例債を活用し、短期的に市負担の借入金が集まることを和らげることになるのではな

いか。また、現病院敷地には優良企業、大学、研究機関の誘致について戦略を組んだほうがよいと思うが。

答 市庁舎は51年経過し、建築基準法による建物調査結果では外壁や天井改修の指摘を受けるなど、老朽化が進んでいる。合併特例債の期限(2020年度内)を念頭におき、公共施設マネジメントを進める中で優先的に検討していきたい。基本構想では、新病院の建設地は現病院敷地内に決定したため、同敷地の利用は考えていない。



建て替えが答弁された市役所

問 東館をどうするかで現地建て替えの実現性が大きく変わり、新病院の位置、駐車場の確保問題が出てきて実

現性が危ぶまれるが、

答 東館は建て直すのか。基本計画の中で、建物の配置計画や新病院の動線、改修する場合の診療等への影響など、多面的な検討をした上で判断していきたい。

新制度における保育士の給与改善を

問 来年4月から始まる子ども・子育て新制度での民間保育園の保育士の待遇改善は可能なのか。

答 新制度で改善され、賃上げが見込まれる。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。



バイオマス先進地岡山県真庭市のペレット工場にて

バイオマス産業が大きなウェイトを占めていくのではないかと。伊太田地区には、田代環境プラザや太陽光発電施設といった自然エネルギーを利用した施設がある。この地域に、木材を利用した

ある統計データによると、人口10000人規模のまちに2組の家族が移住すると人口が減らない。学校を廃校しなくともいい。市は人口10万人だから200組移住させればいい。その方策は。市で取り組んでいる事業は、地域おこし協力隊派遣事業がある。新しい事業として中山間地域の空き家バンク事業を始めたいと考えている。

島田市の将来推計人口をどう考えているか。平成52年に7万7936人と見込んでいた。20歳から39歳の女性人口が50%以上減少すると人口減少が止まらないと聞くが、島田市の減少は42・7%だ。市長はどのように受け止めているか。大変深刻な数字であると感じている。総合計画の中で、

全国のインターネット環境の整備状況は。世帯力率は99・9%、超高速は固定方式で98・7%である。市の情報通信ネットワークの充実の取り組みは。現実的な取り組みとして無線



販売価格の見直しが行われたオレンジタウン

市内に木質バイオマス

発電事業を



福田正男 議員
(一問一答)

問 市の山林面積とその内訳はどうか。

答 全体で2万902ヘクタールで、民有林2万30ヘクタール、国有林800ヘクタール、市有林72ヘクタールである。

問 市内は、森林が豊富な割に、あちこちに放置されている山が見受けられる。今後、山を守っていくためにはいろいろな施策が必要と思うが、間伐や下刈り、あるいは未利用材

を生かしたバイオマス産業

東京一極集中から田舎へ

「里山資本主義」という考え方がある。マネーに頼らず自然と共生していこうという考え方である。島田市も農家民宿を2軒ほど営業している。

バイオマス発電施設の建設は考えられないか。市では、木質バイオマス協議会に参加して、その可能性について研究している。

自治体消滅の危機。島田市は大丈夫か

藤本善男 議員
(一問一答)



もっと光を！

市の人口目標を具体的に考えるべきではないか。現在の人口推計が平均的な見通しであり、それを上回るよう施策として取り組みたい。市の住環境の整備として行っているオレンジタウンの販売促進策は。今年度2度目の価格見直しを行い、坪単価を11万6千円とした。

問 全国インターネット環境の整備状況は。

方式のエリア拡大を働きかけ、光ブロードバンドは通信事業者への働きかけを継続する。国の整備方針は2015年が目安だ。早急に光ファイバー地域整備計画を策定するべきでは。策定すべきとは思いますが、投資コストなどから見て大きな動きはできないと考える。地域の座談会などで意見を聞いてほしい。対応はしていきたい。



農林水産大臣賞に輝いた永田英樹氏
若き後継者のひとりです

問 深刻な茶価の低迷の中、後継者は真剣に生き残りを懸けて模索している。「人・農地プラン」の策定等、農林水産省の農地中間管理事業と関連する中で、周知と活用や問題点は何か。

答 「人・農地プラン」の解消、基盤整備、担い手育成等の推進に向け、農業委員会・農林課に3人の専門嘱託員を置き業務を行っている。
問 極めて申請が多い「がんばる認定農業者支援事業」が、事業仕



なかだ ゆうこ
仲田裕子 議員
(一問一答)

後継者のための農業施策は万全か

は、地域農業を担う経営体の育成や農地集積を支援する国の補助事業の活用が可能となる重要な計画であるが、プラン策定には地域農業者の合意形成に時間と労力が必要である。プラン策定や荒廃農地の

問 市長の考える「売れるお茶」の定義は何か。
答 消費者の好むお茶である。
問 消費者の声を聞くため、アンテナショップを首都圏に出す考えはあるか。
答 早急に検討実現する。

分けに出された理由は何か。
答 事業仕分けは事業の削減ではなく、事業効果を検証するため提出した。
問 茶産業を元気にするため、何が重要と考えるか。
答 補助制度の活用で支援するとともに、「売れるお茶」を確立していく。

しっかりとした高齢者の現状把握を

もり しんいち
森 伸一 議員
(一問一答)



問 65歳到達者説明会への参加率が昨年度は37%と低い。欠席者への事後説明はどのようなしているか。
答 資料を郵送している。
問 郵送では読まないなど、心配な点があるがどうか。
答 高齢者受給者証交付説明会、出前講座等でも周知に努めている。また、一部だが訪問により状況確認も行っている。

問 「避難行動要支援者名簿」の登録は、どこまで進んでいるか。
答 地域の民生委員・児童委員に協力してもらい整備は終わったが、情報提供することについては未同意の方もいる。
問 高齢者だけでなく、障害者や子育ての家庭などを抱えている。この問題解決のためには、医療・福祉・介護などを判断できる人材の育成が必要だがどうか。
答 専門性を必要とする部署の担当者は、少し長めにそこで働くなどして、職員を育てていかなければならないと思う。



岡山県真庭市のペレット工場

再生可能エネルギー導入ビジョンを

問 市としてビジョンや目標値を作り、市民と行政が協働で取り組むようなシステムが必要ではないか。
答 ビジョンの作成は考えていないが、今後調査、検討をしていきたい。
問 小水力発電に関するノウハウを知るための取り組み状況は。
答 市内のNPO法人から最近開発された発電装置の情報を聞いた。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

市民とともに
まちづくりを!



清水唯史議員
(一問一答)

問 「まちなか集積医療基本構想」の白紙撤回に対しての市民への説明は。

答 「広報しまだ平成25年7月号」とホームページにおいて説明している。

問 白紙撤回に対して、まちなかで説明会を開催しなかった理由は。

答 市長選挙における大きな争点であり、市民に混乱を招かないためである。

問 過去のまちなか活性化策は。

答 にぎわい商店街支援助成金や、空き店舗再生事業補助金、商店街の回遊を促す「とくとくマップ」などの助成である。

問 本通五丁目以東の

まちづくりの考えは。

答 将来的に、まちなか居住の促進や活性化のための市街地開発事業等を調査研究していきたい。

問 3つのJR駅周辺のまちづくりの考えは。

答 島田駅周辺は「おびりあ」を核施設とし、にぎわいを中心市街地へ波及させたい。金谷駅周辺は「金谷活性化プロジェクト」などの試みなどの活性化創出活動を支援し、六合駅周辺は幹線道路整備で駅の利便性を高める。



再開発が未着手の本通り

問 空き店舗利用を、今後いかに考えるか。

答 高齢者や近隣の人たちが集まる居場所づくりなどの、店舗改装費に補助を検討していきたい。

問 藤枝市の「エコノミックガーデン構想」や焼津市の「まちなか再生会議」など市民が参加するまちづくりの取り組みを進める考えは。

答 調査研究し検討していく。

スポーツ資源活用で
活性化を

ひらまつよしのり
平松吉祝 議員
(一問一答)



問 スポーツ行政は「入るをはかる」施策として重要ではないか。

答 より一層スポーツの振興と地域交流の発展に取り組んでいく

問 国ではスポーツ基本法が策定され、スポーツ庁も創設されるとのこと。市民の交流を活性化させるきっかけとして、さらには経済振興の施策のひとつとして、スポーツ資源を活用してのまちづくりを提唱する。

問 さらに進めているという施策はあるか。

答 シニアスポーツリゾムを推進していきたい。島田で気の合う仲間とスポーツをし、大会をしてみよう。

問 伊太の陸上競技場の工事が中断しているが、いつ再開するのか。

答 平成28年度以降スポーツ広場として内容の見直しを行う。

問 全天候型の陸上競技場が必要ではないか。

答 必要な場合には、近隣の陸上競技場で行ってもらおう。

問 オリンピック合宿の誘致はどうか。

答 今、検討している。

問 障害者スポーツの支援はどうか。

答 バスの送迎などの支援を行っている。

問 スポーツ合宿誘致に向けた情報発信の現状はどうか。

答 大学や実業団の各種全国大会に行つて誘致している。

今後はフェイスブックも活用し、さらに市のホームページ上にスポーツに関する情報発信のバナーをつける。



まぼろし
幻の伊太の陸上競技場

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。



市民病院の周辺道路は大丈夫？

程度のある
程度のリ
程度のリ
程度のリ

【答】道路に
【答】道路に
【答】道路に



曾根嘉明議員
(一問一答)

病院建設！ 防災・財政計画は大丈夫？

【問】建設技術の向上により現在地への建設は可能としても、防災面での評価は低い。どのように考えているのか。

【答】軟弱地盤であるものの、県の第4次地震被害想定では現在地およびその周辺地につい

ては「液化化発生の可能性がない地域」と評価されており、基本計画において災害拠点病院としての機能が十分に発揮できるよう、整備方針を定めていく。

【問】「液化化の心配はない」とのことでは病院本体は大丈夫かもしれないが、周辺道路が陥没したり地盤沈下したりしたとき、病院だけが孤立する心配があるかどうか。

【答】道路に
【答】道路に
【答】道路に

【問】建設後の財政見通しが示されていないが、基本構想では、概算事業費のみ算出しており、詳細な事業費の算出や事業収支計画の策定は行ってはいない。現段階で財政見通しを示すのは、適切ではないと考える。

【問】概算事業費250億円を25年で償還したら利子分を含めてどうなる、というものは示せないか。

【答】今示すのは適切だとは考えていない。単純な計算で、医療機器の償還と建物の償還が重なる年がピークとなるが、島田市が持たないという非現実的な数字ではなく、単純に計算して何とかが収まるだろうというところで、説明をしている。

【問】元日マラソン(2、5、10km)においては年々参加者が増えている。しまだ大井川マラソンinリバティにおいて10kmコースを設定することができないか。

【答】運営時間、道路占有許可の問題が解決され次第検討したい。

【問】伊太テニスコートの利用頻度が低く活用されているとは言えない状況だが、ここを改装または他の場所にテニスコートを作る計画はないか。

【答】障害者スポーツについては活動実績が低いが、今後どう取り組むか。

【問】「スポーツ活動実態アンケート」はいつ行うか。

リバティマラソン 10kmコース実現は

山本孝夫議員
(一問一答)



条件付きでテニス場への可能性がある
ローズアリーナ横の緑地

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

『全国学力・学習状況調査』



伊藤 孝 議員 (一問一答)

問 『全国学力・学習状況調査』の本年度の結果は。

答 「学力と学習状況」の詳細な分析はこれからとなるが、平均正答率に着目すると、県が全ての教科で改善が見られたと報道されていたのと同様に、島田市においても全ての教科において改善が見られた。特に、児童・生徒の無回答率は大きく改善された。

問 今年度の『全国学力・学習状況調査』への、昨年度までの取り組みとの違いは何か。

答 昨年度の小学5年生と中学2年生で学力調査問題を解く機会を設けた。

ルール無視は教育的に良くない！

問 権力者がルール(実施要領)を破つての校長名発表は、教育的によくはない。来年もこんなことが続くのであれば、島田市は『全国学力・学習状況調査』

を受けないという考えはないか。
答 『要綱にのっとった対応をしてほしかった』ということが率直な思いである。
来年度の調査に協力するかしないか、参加するかしないか、ということについては、教育委員と十分な協議を重ねた上で決定すべきことである。今ここでお答えできるような問題ではないので、回答を控えさせてもらう。



重要視されるべき 報告書・調査結果資料

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

意見書3件を採択しました

地方議会は、その自治体の公益に関することについて、国会または関係行政機関に意見書を提出することができます。

9月定例会では、次の3件の意見書の提出について可決し、国会および関係行政機関に送付しました。

- 「手話言語法」制定を求める意見書
- 地震財特法の延長に関する意見書
- 容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書

※提出した意見書の全文は、市議会のホームページまたは市役所（本庁及び各支所）の情報公開コーナーでご覧ください。



おしまちゃん 〓号泣県議で話題になっただけ、議員って報酬以外にもいろいろもらっているの？

ぎかお それって政務活動費のことだね。島田市の市議会議員も支給されているけど、金額が全然違うよ。

おしまちゃん 号泣県議は年600万円ぐらいだったけど、島田市はどのくらい？

ぎかお 年間で20万円。20万円使わなかった人は、残額を返金しているよ。20万円を越えたら、自分で負担することになっているよ。

おしまちゃん 号泣県議は切手や切符代で使っていたけど、活動費の使い方は自由なの？

ぎかお 島田市では、ちゃんと決まりがあるよ。具体的な例を紹介すると、①調査研究費（会派が研修

視察をする場合の交通費、宿泊費など）、②研修費（全国市議会議長会など諸団体主催の研修会への交通費、宿泊費、参加料など）③資料購入費（政策研究に必要な本代など）。

政務活動費って何？

これ以外に5つの項目もあるけど、昨年度はあまり使われていないようだよ。

おしまちゃん 視察や研修には自由に行くことができるの？

ぎかお 例えば、研修に行く場合は事前に行き先や研修の主催者や内容などを記入した「政務活動出張申請書」を作成して、議長に提出した後、許可を得てから出かけるなど、ちゃんとした手続きを踏んでいるよ。

おしまちゃん 視察や研修が終わった後はどうするの？

ぎかお 終了した都度、報告書を作成して提出しているよ。年度末には、各議員が、1年間の政務活動費の支出の内容とともに調査研究報告書を提出しているよ。

おしまちゃん 議員の報告書は見るることができるの？

ぎかお 市役所の情報の公開コーナーで、誰でも見るることができるよ。



平成25年度（5月～3月分）政務活動費交付金支計算書（項目別内訳）

議員名	交付金額	調査研究費	研修費	広報費	資料購入費	その他の経費	合計	返還額	自己負担額
青山 真虎	183,326	0	0	0	66,901	0	66,901	116,425	0
伊藤 孝	183,326	55,110	32,780	0	21,240	8,909	118,039	65,287	0
大石 節雄	183,326	85,249	59,840	0	0	0	145,089	38,237	0
河原崎 聖	183,326	55,110	30,900	47,000	72,853	2,300	208,163	0	24,837
紅林 貢	183,326	55,110	42,640	0	49,839	0	147,589	35,737	0
桜井 洋子	183,326	0	81,240	0	4,540	0	85,780	97,546	0
佐野 義晴	183,326	54,490	8,280	0	37,447	0	100,217	83,109	0
清水 唯史	183,326	58,440	203,830	0	8,400	0	270,670	0	87,344
杉野 直樹	183,326	140,359	27,060	0	0	17,834	185,253	0	1,927
曾根 嘉明	183,326	48,140	0	0	0	0	48,140	135,186	0
富澤 保宏	183,326	85,249	0	0	10,530	29,880	125,659	57,667	0
仲田 裕子	183,326	15,580	85,248	0	2,500	35,666	138,994	44,332	0
平松 吉祝	183,326	41,180	6,960	0	0	0	48,140	135,186	0
福田 正男	183,326	54,490	74,980	0	19,260	0	148,730	34,596	0
藤本 善男	183,326	58,440	106,180	0	20,467	0	185,087	0	1,761
村田千鶴子	183,326	41,180	71,520	0	9,280	7,980	129,960	53,366	0
森 伸一	183,326	54,490	135,120	0	4,200	0	193,810	0	10,484
八木 伸雄	183,326	137,760	0	0	6,700	19,508	163,968	19,358	0
山本 孝夫	183,326	55,110	83,880	49,611	10,920	0	199,521	0	16,195
横田川真人	183,326	54,490	31,040	0	2,310	0	87,840	95,486	0
小 計	3,666,520	1,149,977	1,081,498	96,611	347,387	122,077	2,797,550	1,011,518	142,548

平成25年4月に市議会議員選挙が行われたため、年間20万円を日割で按分し、183,326円にしてあります。

市民に開かれた議会の実現を目指し！ ～議会改革に関する特別委員会～

平成21年4月に施行した島田市議会基本条例では、議会及び議員の活動についての基本理念や、市民と議会・議会と市長の関係を示し「言論の府」として進むべき方向性を定めています。

7月に設置された特別委員会では、制定から5年が経過した同条例の定期見直しをするとともに、議会運営の諸課題についての調査・研究を、現在行っています。

島田市議会基本条例見直しによる課題

- ・市民に対し、十分な説明責任が果たしているか。
- ・議会の役割である監視機能が劣っていないか。
- ・議案に対する議員間の討議が不足していないか。
- ・議会報告会の参加者が少ない。また、市民からの意見を議会活動に反映することができていないのでは。
- ・議案審議などの調査に対し、必要な資料の収集が不足しているのでは。
- ・政務活動費は市民への十分な説明責任を果たすとともに、実情に応じた効率的な活用が必要なのでは。

その他の課題

- ・予算・決算の審議方法の見直し。
- ・災害時の議会の在り方。
- ・一年を通じた議会開催や効果的な議会日程の検討。
- ・タブレット端末など電子機器の活用。

今後の活動について

課題として出された項目等に対し、他市の先進事例などを参考に改善策を取りまとめ、議会改革を進めてまいります。



さらなる議会改革に向け、委員全員で改革案を検討中。

市民に愛される病院を目指して！ ～市民病院の建設等に関する特別委員会～

島田市民病院は、昭和54年に現在の場所へ新築移転して以来、地域医療の中核病院としての役割を担ってきました。しかし、設備・建物の老朽化や狭隘化等が進み、さまざまな課題を抱えています。

このような状況を踏まえ、新たに地域が必要とする医療を提供できる公立病院としての施設整備が求められ、本年7月に「新市立島田市民病院建設基本構想」が策定されました。

今後、新病院の建設がさらに基本計画・基本設計と段階的に進んでいく中で、「市民およびこの地域にとって将来的にどうあるべきか」を、本特別委員会では平成27年2月を目標に、「基本計画に対する提言」として市当局に提案していきます。そのために、毎月の検討テーマに沿って議論し、地域の医療ニーズはもとより、災害拠点病院としての確に対応できる新病院の建設に向け、調査・研究を進めていきます。

市民病院の建設等に関する特別委員会のスケジュール（予定）

開催年月日	主な検討テーマ等
平成26年9月18日（木）	1. 特別委員会のスケジュール（案）について 2. 現地建替えについて
平成26年10月28日（火）	1 病院機能、病床数の再検討について
平成26年11月5日（水）～ 平成26年11月6日（木）	5日：大崎市民病院の建設について・病院見学（宮城県大崎市） 6日：東京ベイ・浦安市川医療センターの建設について・病院見学（千葉県浦安市）
平成26年11月	1. 事業費の規模・財源の問題とその償還方法について 2. 現病院の維持管理費の検証について 3. 建設費の削減可能箇所の調査について
平成26年12月	1. 建築整備手法の検討について 2. 発注方式と整備期間の考え方について
平成27年1月	1. 地域医療と病診連携の再検討について
平成27年2月	1. 基本計画への提言について

季節(冬)の写真募集のお知らせ

「議会だより」裏表紙にみなさんの撮った自慢の写真を載せてみませんか？

●写真テーマ 『冬』

●応募条件

- ・ご自身で撮影したもので他のコンテスト等に応募していないもの。
- ・応募作品に著作物や肖像などが含まれる場合は、事前に承諾を得てください。
- ・お一人につき3点までとします。
- ・JPEG 2.0MBまで（Eメール応募の場合）。郵送の場合は、現像した写真（サービス判）。
- ・送っていただいた作品の権利は島田市議会に帰属します。

●応募方法

- ・タイトルを付けて、Eメールまたは現像した写真を直接郵送ください。
- ・あて先は左記の住所またはEメールアドレスです。
- ・締め切り 1月9日（金）当日消印有効

▶陽光の路



◀竹の春（神尾竹林）

渡邊辰己さん（島）の作品です。

平成26年11月定例会の日程

平成26年第4回（11月）市議会定例会の日程は次のとおりです。本会議、委員会の傍聴にお越しください。午前9時30分（11月25日の議会運営委員会のみ午前9時）開会予定です。

11月25日（火）	議会運営委員会・本会議（議案上程）	12月8日（月）	本会議（議案質疑）
12月3日（水）	本会議（一般質問：個人）	12月9日（火）	常任委員会
12月4日（木）	本会議（一般質問：個人）	12月17日（水）	議会運営委員会
12月5日（金）	本会議（一般質問：個人）	12月18日（木）	本会議（最終日）

※この予定は変更されることがあります。

編集後記

平成26年9月議会は、一般質問に18人が登壇し、市政を質しました。おりしも、早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度調査による「情報公開、住民参加、機能強化」の総合ランキングで、島田市議会は1444議会で56位、県下1位の評価をいただきました。前議会からネット中継・配信も始まり、開かれた議会をめざして、ただ今前進中です。

引き続き、議会の様子を読みやすく、わかりやすくお伝えしていきます。ご愛読をよろしくお願いいたします。



議会だより編集に関する特別委員会

委員長	桜井洋子
副委員長	横田真
委員	杉野直樹
	伊藤孝
	山本伸一
	森本